

平成 30 年 12 月 18 日

理事者各位

千葉県民間保育振興会
会 長 高橋 克文

理事者会議開催通知

下記の通り理事者会議を開催いたしますので、宜しくご参集の程お願い申し上げます。

記

日時 平成 30 年 12 月 18 日 (火) 13 時 00 分 ~ 15 時 00 分

場所 ウェルコホテル「旧メルキユールホテル成田」(成田市)
住所：成田市花崎町 818-1 電話：0476-23-7000

議題 議事日程通り

議事日程

- 1, 会長挨拶 (高橋 克文会長)
- 2, 議長就任 議長 (丸山 純 副会長)
- 3, 定足数確認 (田中 幸夫)
- 4, 資料確認 (事務局長) 事前配布資料 枚 (本用紙を含む)
当日配布 枚 (内差替資料 枚)
合計 枚
- 5, 議事録作成人紹介 作成人 (猪瀬 貴大)
- 6, 議事録署名人 (議 長)
(高橋 弘道) (藤井 威郎)
- 7, 前回議事録承認 (議 長)

議題の確認

8, 新議題の採択 (議 長)
(協議事項)

① 保育ステップジャンプ第 49 号、ホームページについて (広報)

9, 本日の議題

(審議事項)

① 平成 30 年度第 2 回地域研修及び代表者会議について (調査要望)

② 平成 30 年度「防災・危機管理研修会」報告並びに決算 (案) 承認の件 (経営研究)

(協議事項)

① 関ブロ研修の企画について (飯田・高橋)

10, 各種報告

事務局

・ 会計

・ 次期理事者選任依頼

・ 平成 30 年度 各委員会事業報告 (案)、収支決算 (案) 提出依頼

研修委員会

・

広報委員会

・

調査要望委員会

・

経営研究委員会

・

保育者の集い委員会

・

青年部会

・

その他

・

11, 次回開催日時場所確認 (事務局)

日 時 平成 31 年 2 月 12 日 (火) 午後 2 時 00 分 ~ 午後 5 時 00 分

場 所 西船橋出張所 3 階会議室 C・D (船橋市)

平成 30 年度 千葉県民間保育振興会 第 7 回理事者会議事録

1. 日時 : 平成 30 年 11 月 20 日 (火) 14 : 00 ~ 17 : 00
2. 場所 : 西船橋出張所 (船橋市)
3. 出欠者

出席者 (15 名 : 敬称略)

高橋 克文 (丸山旭保育園)	篠田 光代 (八木北保育園)
芝田 三津子 (原木保育園)	丸山 純 (第二勝田保育園)
高橋 弘道 (明照保育園)	久居 麻紀子 (音のゆりかご保育園)
後藤 敏宏 (こでまり保育園)	長島 博樹 (光の子保育園)
飯田 秀正 (若杉保育園)	飯島 一幸 (さくら保育園)
山田 裕宇記 (小金西グレースこども園)	熱田 寛明 (東保育園)
小島 基江 (つくし保育園)	小室 香 (国府台保育園)
田鎖 美穂 (花の子保育園)	

オブザーバー

猪瀬 貴大 (愛泉保育園)

欠席者 (11 名 : 敬称略)

鈴木 眞廣 (和光保育園)	平野 弘和 (岩根保育園)	茂呂 剛 (新木戸保育園)
田中 幸夫 (新井保育園)	平野 富昭 (海神南保育園)	岩間 真佐代 (弁天保育園)
嶋本 賢修 (白井保育園)	橋 朱美 (いわさき保育園)	伊藤 未来 (子すずめ保育園)
藤井 威朗 (チューリップ保育園)	村上 輝子 (えどがわ南流山保育園)	

4. 【会長挨拶】

高橋会長から以下の挨拶がなされた。

本日は、大変お忙しい中、ご出席頂き有難うございます。さて、今年も残り 2 ヶ月を切り、各園では年末に向けた行事等でお忙しい時期になるかと思われます。当会においても来年 1 月と 2 月に行われる地域別研修会の準備が本格的に始まりました。理事の皆様には是非ご参加を頂ければと思います。当日まで残された期間は少ないですが、しっかりと理事会にて内容を精査並びに検討し、より良い研修会と成る様、進めて頂ければと思います。話しは変わりますが、各園におかれまして来年度に向けた保育士確保は順調でしょうか。働き方の多様化、育児休業等による代替職員の確保など保育士不足が続く中、各園におかれましても苦勞している部分があるのではないかと思います。各園が就職フェア等を活用し、来年 4 月では定員ベースをしっかりと受け入れる様、保育士確保に向けて準備を進めて頂ければと思います。以上です。よろしくお願ひします。

5. 【議長就任】

篠田副会長が任命され開会宣言がなされた。

6. 【定足数の確認】

久居事務局長より「理事者総数 26 名中 15 名出席並びに委任欠席 2 名であり過半数の出席が確認され、定足数の充足が確認された」との報告がなされた。

7. 【資料確認】

久居事務局長より、以下の資料の確認がなされた。

- ・ 11 月理事者会議開催通知
- ・ 10 月理事者会議議事録（前回分）
- ・ 千葉県民間保育振興会 HP 刷新関連資料
- ・ 千葉県民間保育振興会残高試算表（10 月 31 日時点）
- ・ 「第三者評価についての研修会」企画並びに予算（案）資料
- ・ 全私保連「子どもの育ちを支える運動研修会」開催要綱資料
- ・ こども・保育政治連盟総会及び保育セミナー案内書
- ・ 平成 30 年度第 2 回地域代表者会議企画書並びに案内書（案）（当日資料）

8. 【議事録作成】

猪瀬貴大（愛泉保育園）が 11 月度議事録の作成担当とされた。

9. 【議事録署名人】

- ・ 議長：篠田 光代（八木北保育園）
 - ・ 署名人：小島 基江（つくし保育園） 長島 博樹（光の子保育園）
- が指名された。

10. 【前回議事録承認】

承認された。

11. 【新議題の採択】

平成 30 年度第 2 回地域代表者会議開催について（審議事項）

平成 31 年度における研修会の方向性について（協議事項）

12. 本日の議題

【審議事項】

< 「第三者評価についての研修会」企画並びに予算（案）承認の件 >

後藤経営研究委員長より本審議事項に関して事前配布された資料を基に説明後、審議の後、承認がなされた。概要は以下に記載する。

- ・前回理事会終了後、本審議事項に関して理事の方々から質問並びにご指摘は無かったとのこと。その後、委員会で再確認を行ったとのこと。再確認の中で大きな変更点は無かったが、タイムスケジュールを一部修正したとのこと。本理事会で最終確認が行われ、変更点は無いものとされた。なお、今後の予定として、会員園への案内書発送は12月中旬頃を予定し、郵送に行いと考えているとのこと。

<ホームページリニューアル業者の決定について>

小室委員より本審議事項に関して事前配布された資料を基に説明後、審議の後、承認がなされた。概要は以下に記載する。

- ・前回理事会開催前、2社においてホームページ刷新に関わるプレゼンテーションが行われた。その後、委員会にてプレゼンテーション時の資料を再確認し、「株式会社 エレメントシステム」社に決定されたとのこと。今後、要望した仕様書に沿った内容でホームページが刷新されていくこととなる。詳細な内容や使用方法について(株)エレメントシステムに確認が必要であり、広報委員会が連絡並びに調整することとされた。また、見積書の金額で業者へホームページを一度刷新依頼することとされた。その後、次回理事会に仕様書と内容が相違ないか参加した理事者全員で確認することとされた。

<平成30年度 第2回地域代表者会議開催について>

高橋調査要望委員長より本協議事項に関して当日配布された資料を基に説明後、審議の後、承認がなされた。概要は以下に記載する。

- ・詳細については当日配布資料に記載するものとする。当日配布資料について内容を確認後、大きな変更点は無かった。今後の予定として下記の内容について12月20日(木)迄に事務局へ回答することとされた。なお、回答者については久居事務局長よりその場で口頭で指定された各市の理事者とする。

内容：各市からの次期理事者候補者選出について。次期理事者候補者が選出並びに決定後、指定された期日迄に事務局へ回答すること。各市への案内書及び記載様式は事務局で作成し、事前に各市へ案内することとする。なお、各市で次期理事者候補者の選出時期が異なる場合があり、該当する市においては事務局に連絡し、相談することとする。

【協議事項】

<平成31年度における研修会の方向性について>

長島研修委員長より本協議事項に関して口頭にて説明後、協議がなされた。概要は以下に記載する。

- ・平成31年度は委員が現体制から大幅に変わることが想定されるとのこと。それにより次

期の活動が円滑に進められなくなる恐れもある為、先日行われた委員会にて次期体制での事業活動について話し合いが行われたとのこと。

- ・平成 31 年度の事業内容については平成 30 年度の事業を引き続き継続して行ってきたいとのこと。平成 31 年度が次期体制の移行であり、また平成 30 年度事業として行った各講師の連続研修会が好評だった為である。ただし、複数の連続研修会を行う上で講師の希望回数に合わない研修会も一部あった為、その点が平成 31 年度では改善していく必要があるとのこと。

13.各種報告事項

○ 事務局

<会計>

- ・飯島会計長より 10 月 31 日時点における残高試算表の報告がされた。詳細については事前配布資料に記載するものとする。

<全私保連カンパ金並びに署名>

- ・久居事務局長より以前各会員園へ依頼したカンパ金並びに署名についての進捗報告がされた。各会員園から順次カンパ金並びに署名が事務局へ集まってきているとのこと。今後もカンパ金並びに署名については受付を行っていますとのこと。

○ 研修委員会

- ・特になし。

○ 広報委員会

- ・特になし。

○ 調査要望委員会

- ・高橋調査要望委員長より 12 月地域代表者会議の参加状況について報告がされた。以下に本日付けでの状況を記載する。対象エリアの地域代表参加者がまだまだ少ない為、今後参加を呼掛けし、参加人数を増やしていきたいとのこと。

八千代市：1 名 四街道市・成田市・富里市・印旛市：3 名 山武市・匝瑳市方面：1 名
香取市：1 名

*対象エリア内において理事者を含まない各市の参加人数。

○ 経営研究委員会

＜防災・危機管理研修会＞（11/21）開催について＞

- ・後藤経営研究委員長より松戸の防災センターにて11月21日（水）に防災・危機管理研修会が行われるとのこと。

○ 保育者の集い委員会

＜保育者の集い案内要項、発送報告、11/19(月)開催会場視察及び集い会議＞

- ・飯田保育者の集い委員長より翌年の1月に行われる保育者の集いの参加人数が報告された。人数は本日付である。今年度、研修委員会にて1ブース担当となっており、参加者が本日付でブースの定員枠を大幅に超えており、余剰の受入が可能かどうかは長島委員長が飯田保育者の集い委員長へ連絡することとのこと。

参加園：41園 参加人数 220名（最終的には300名弱を予定している）

○ 青年部会

- ・田鎖青年部会長より10月22日（月）に次期体制に関する幹事会を行ったとのこと。その中で次期体制における部会長並びに副部会長が決定されたとのこと。

平成31年度 部会長：飯島 一幸

副部会長：菅野 寛子 猪瀬 貴大

- ・田鎖部会長より11月5日（月）にて全国幹事セミナーが行われ、出席したとの報告がされた。セミナーでは、「放送教育の現状とICTの保育活用について」をテーマとし、札幌にて行われたとのこと。

○ その他

＜「子どもの育ちを支える運動研修会」企画内容について＞

- ・飯田運動委員長より「子どもの育ちを支える運動研修会」についての進捗状況が報告された。前回理事会にて内容を検討出来た為、次回理事会にて具体的に役割分担を行っていきたいとのこと。（司会進行、受付、講師並びに来賓接待、記録、写真撮影等々）
- ・久居事務局長より全国私立保育園連盟から来賓として1名、関東ブロック会長の代理で鈴木眞廣副会長がお見えになる予定とのこと。

＜全保連 第44回保育総合研修会（H31.1.23～25）＞

- ・丸山副会長より事前に配られた「第44回保育総合研修会」の開催通知を基に案内が行われた。また千葉県内での参加者が他県に比べてまだまだ少なく、より多くの皆様に参加をお願いしたいとのこと。

<こども政治連盟総会及び保育セミナーのご案内>

- ・久居事務局長より事前配布された「こども政治連盟総会及び保育セミナー」の案内が行われた。多くの皆様に参加をお願い出来ればと思います。

次回開催日時場所確認

日時：平成 30 年 12 月 18 日（火） 13：00 ～ 15：00

場所：ウェルコホテル（成田市花崎町 818-1）

以上をもち 篠田 光代議長 の閉会宣言により終了となる。

本理事会の正確を期するため、以下署名捺印する。

議長

_____ 八木北保育園 _____ 篠田 光代 _____ 印

議事録署名人

_____ つくし保育園 _____ 小島 基江 _____ 印

_____ 光の子保育園 _____ 長島 博樹 _____ 印

平成30年度 第2回 地域代表者会議企画書

H30. 12. 18

調査要望委員長 高橋弘道

(趣 旨)

千葉県民間保育振興会は現在千葉県内250以上の加盟園から成る団体として、相互の連絡、情報の共有を行い、それをよりよい保育園経営とその環境作りのために活動しています。とは言え、加盟園は千葉県全域にわたり、その地域ごとの状況は様々、また抱える問題も多岐にわたります。それら多様な園の状況に対して必要な活動は何かと模索しながら進んでいる現状といえるでしょう。

また毎年提出している県への要望書では、県組織として要望をまとめる作業を行っていますが、地域差も大きいことからその集約は容易ではありません。

そこで各地域からその代表者にお集まりいただき、抱える課題や問題点を出し合ってもらい、それを千葉県への要望書や今後の事業展開などに反映させたい、さらにこの会議をスタートとして振興会加盟園としての参加意識を高め、より参加率、参加園数を増やす機会として、地域代表者会議を企画します。

(日程・開催場所)

日 時 : 平成31年1月21日(月) 14時30分～19時00分(参加費3,000円)

1200～1400 新理事顔合わせ(昼食20人で予約)

1415～1430 受 付

1430～1440 開 式・挨拶

1445～1545 講 義(30人で予約)～40人

1545～1645 代表者会議

1700～1900 懇親会(30人で予約)～40人

会 場 : 東京ベイプラザホテル

(住所:木更津市新田2-2-1/ TEL. 0438-25-8888)

※木更津駅西口より徒歩10分 <http://www.tokyobayplaza.com/access/>

(参加対象者)

○内外南房総地区の団体代表、事務局、振興会理事、また各地域からの有志。

○振興会正副会長、事務局、担当正副委員長、理事、他役員等

(内 容)

県内代表者による意見交換、保育情勢報告

テーマ→・地域ごとの保育状況と抱える課題、経営上困っていること

- ・ 欲しい情報や必要と思われる研修について
- ・ 県や市の施策に対する要望
- ・ 保育士確保対策について
- ・ 振興会に対する要望や意見

(タイムスケジュール)

◎受付開始 (1415～)

○開会 (1430) ○会長挨拶 ○保育情勢報告 (平野常務理事) ～15:40

○要望報告 (弘道5分)

○各地域報告 (10分×5) 各地域 (内房、外房、南房、他) より

(16:45 会場移動)

○乾杯 (17時00分) (10分) ～食事の合間に各委員会活動報告 (5分×5) ～

○研修案内 (研修委) ○保育者の集い報告 (集い委) ○経営委 (経営委)

○広報案内 (広報委) ○調査案内 (調要委) ○青年部会案内 (青年部会)

○閉 会 (～19:00)

(役割分担)

○進行 (熱田、村上) ○記録 (丸山) ○会場設営 (調要委) ○写真 (広報委)

(収 支)

(収入)	(金額)		(支出)	(金額)	
・ 参加費	90,000	3千円×30人	・ 飲食費	240,000	8千円×30人
・ プロジェクト費	230,000	※会員以外 も参加費 は3千円	・ 会場費	50,000	備品使用料込
			・ 資料代	6,000	200円×30部
			・ 予備費	24,000	
合 計	320,000		合 計	320,000	

(備 考)

※理事には、都合のつかない方を除いて参加をお願いしたい。

※新理事の顔合わせの機会とする。→運営は事務局にて。

※宿泊 1泊8,000円

平成30年12月吉日

千葉県民間保育振興会
内房・外房・南房地域会員園 各位

千葉県民間保育振興会
会 長 高橋 克文
調 査 要 望 委 員 会
委員長 高橋 弘道

地域別研修と会議開催のお知らせ（ご案内）

錦秋の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、さまざまな制度や仕組みが毎年のように変わっていく中、来年度には幼児教育が無償化されることが決定しました。詳細はこれからですが、来年度に向けてはその対応が求められるでしょう。また子ども子育て支援法の改定も再来年度に迫り、今まで経過措置とされてきた項目がどうなるのか気になるところです。

そこで保育の最新情勢について全国私立保育園連盟より常務理事をお招きし、その動向について知るべく、表記の研修を企画します。

また振興会では千葉県に向けて毎年要望書を提出しておりますが、この要望の内容について皆様に知っていただくと共に、今後の要望に向けて各園、各地域で困っていることなど、具体的にご意見をいただければと思います。

この機会に振興会の活動についてご理解を深められるとともに、地域を超えて情報交換の機会としていただければと思います。

お忙しいことと存じますが、何卒ご出席いただきますようお願い申し上げます。

記

日 時 : 平成31年1月21日（月）14：30～19：00（14：15受付開始、参加費3,000円）
※振興会未加入園からもご参加いただけます。

研修会場 : 東京ベイプラザホテル（住所：木更津市新田2-2-1／TEL. 0438-25-8888）
※木更津駅西口より徒歩10分 <http://www.tokyobayplaza.com/access/>

内 容 : 1、保育情勢（平野弘和全私保連常務理事（岩根保育園長）より、国の制度についてその動き、子ども新法の改訂、幼児教育無償化などの保育制度変更の最新情報についてお話しいたします。）
2、各地域の状況報告、千葉県への要望について
3、その他

～ 参加申込書 ～

○を付けて、このまま **FAX(0439-65-2797)** もしくは
メール (mahiro@mug.biglobe.ne.jp) にて 12月26日(水) 16時まで にお送りください。

市・地域団体名 _____ ※各市、地域で所属している場合

園 名 _____

氏 名 _____ (役職名)

氏 名 _____ (役職名)

○会 議に 出 席 ・ 欠 席

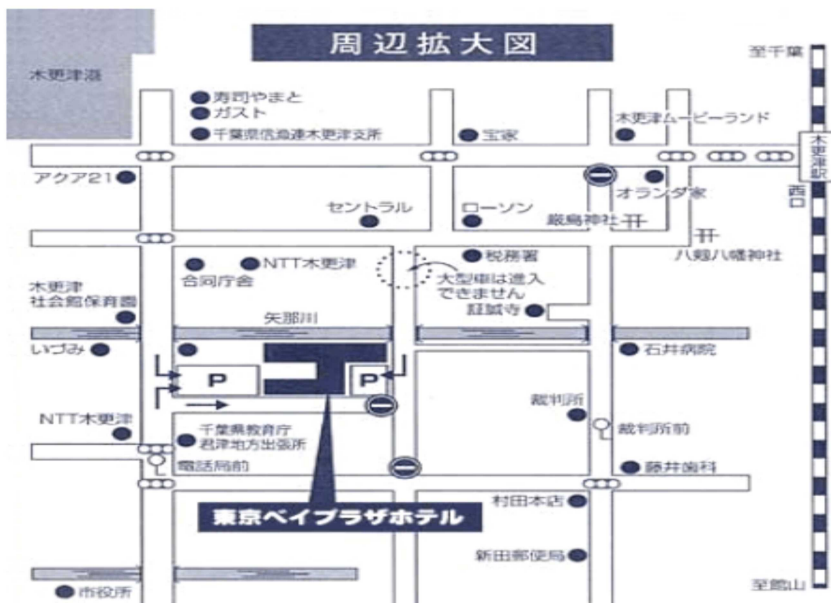
○懇親会に 出 席 ・ 欠 席 (会費3,000円)

※領収書宛名： _____

(問合せ) 調査要望委員長 高橋弘道 (明照保育園園長)
電 話 0478-82-2643 携 帯 090-1619-1252

※ 各市・地域の状況や困っていること、また県への要望について、それぞれの市・地域代表の方に、お一人5分程度お話しいただく時間を設ける予定です。お手数とは思いますがご準備のほど、お願いいたします。

(会 場 地 図)



千葉県民間保育振興会
茂原市・木更津市・袖ヶ浦市
君津市・富津市・館山市・南房総市
いすみ市・大網白里市・長生郡の
みなさんへ

2018年12月吉日

地域別研修 南房地域

呼びかけ人 富津市和光保育園

振興会副会長 鈴木 眞 廣

地域別研修と懇親会に是非ご参加ください

早いもので、今年も残り少なくなってまいりました。お変わりなくお過ごしのことと拝察申し上げます。

千葉県民間保育振興会は、会員数も270を越えるまでになりましたが、同じ千葉県でも都市部と郡部ではおかれている状況も随分と違いがあります。都市部では、園の数も多く、市単位で定例的に集まるなどで行政との連携や情報交の機会を作り出していますが、郡部では一同に会する必要を思いながらも、なかなかその機会を準備できずにこれまで過ごしてきました。

そこで、県内郡部の地域を大きく二つと選んで、南房地域として別紙にて、地域別研修と懇親会を計画いたしました。明年は保育料の無償化も秋から始まるなど、新たな動きもあり、会員のみなさまにとっても知りたい情報の一つではないかと思われます。

お忙しい毎日と思いますが、情報収集の機会として、郡部の課題を出し合う機会として、また、つながり合いの機会として、ご参加願えたら幸いです。お待ちしております。

平成30年12月18日

協議事項	No.	
審議事項		
別紙資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	枚

担当委員会名	経営研究委員会委員会
担当副会長	篠田 光代 印
委員長	後藤 敏宏 印
作成者	後藤 敏宏 印
会計	飯島 一幸 印

千葉県民間保育振興会

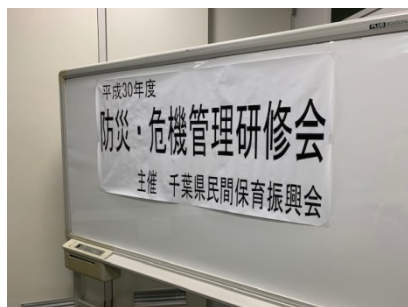
平成30年度「防災・危機管理研修会」

報告並びに決算（案）承認の件

事業名：防災危機管理研修会		
担当委員会名	担当副会長名	委員長名
経営研究委員会	篠田 光代	後藤 敏宏
(委員会メンバー)		
・嶋本 賢修 ・村上 輝子 ・杉本 正人 ・富澤 真史 ・三津田 優		
参加人数	51人 (46施設)	
準備（準備にどのような努力をしたか）		
<ul style="list-style-type: none"> ・会場使用許可について、備品等含め費用負担なしで借りることができた。 ・会場の西部防災センターとの打ち合わせを綿密に行った。 ・動員を伸ばすべく各市町村、園長会等でのPRを行った。 ・役割分担を明確にし、それぞれの役割等をしっかりと確認した。 ・アンケート作成において、有意義なものとなるよう試行錯誤した。 		
委員会開催 3回		

内容	<p>開催日時：平成30年11月21日（水） 14時20分～16時10分</p> <p>開催場所：千葉県西部防災センター（松戸市松戸558-3）</p> <p>事業内容：対象を園長・主任・副主任・リーダー・防火管理者等として、千葉県西武防災センターが行う90分の体験ツアー（地震・台風・火災等）に参加し、各災害の知識を増やし、対応を学ぶ</p>
結果（まとめ）	<ul style="list-style-type: none"> ・100名受講ができることを考えるともう少し多くの動員が必要であると感じる ・アンケートからも伺えるが、内容的に素晴らしかった ・進行はスムーズに行えた ・会場案内にも配慮することができた
対外目的の達成	<ul style="list-style-type: none"> ・なし
対内目的の達成	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理者として、防災に対する知識と技術等を学び有事に備えるとともに、防災に対する意識の更なる向上を図ることができた
趣旨の達成	<p>達成の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に達した点 防災に対する知識や技術の習得だけでなく、県内にこのような施設があることを広く知っていただくきっかけとなった ・事業目的に達しなかった点 動員については、見込みを下回る結果となった

写真（視覚的な記録）



（風害体験）



（応急救護）



（消火訓練）



平成30年度 防災・危機管理研修 決算書

(単位 : 円)

	科 目	予 算 額	決 算 額	差 額	摘 要
(収入の部)					
1	繰入金収入	0	0	0	
2	事業費収入	45,000	40,690	△ 4,310	
		45,000	40,690	△ 4,310	
	収 益 計	45,000	40,690	△ 4,310	
(支出の部)					
1	事業費支出	43,820	40,690	△ 3,130	
	会場設営費	10,000	10,000	0	看板
	運営費	0	0	0	
	講師関係費	0	0	0	
	広報費	0	0	0	
	印刷製本費	7,500	6,900	△ 600	資料印刷等
	消耗品費	2,000	1,404	△ 596	
	通信費	21,320	22,386	1,066	切手代
	雑費	3,000	0	△ 3,000	
2	事務費支出	0	0	0	
3	予 備 費	1,180		△ 1,180	
	予備費	1,180		△ 1,180	
	本部会計戻入		0		
	費用計	45,000	40,690	△ 4,310	
	収支差額		0		

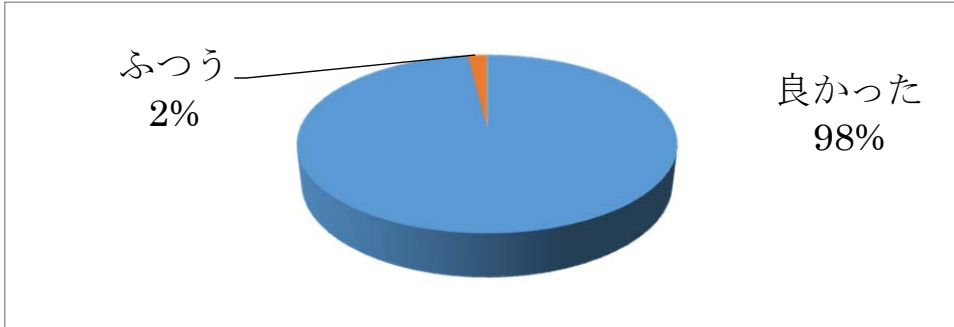
防災危機管理研修 アンケート結果

平成30年11月21日実施

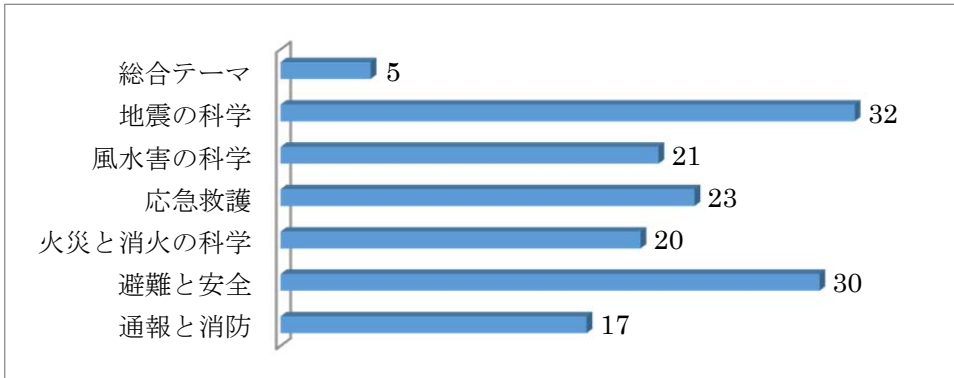
出席者51名 回答数51名

1、今回の防災研修は全体的にいかがでしたか

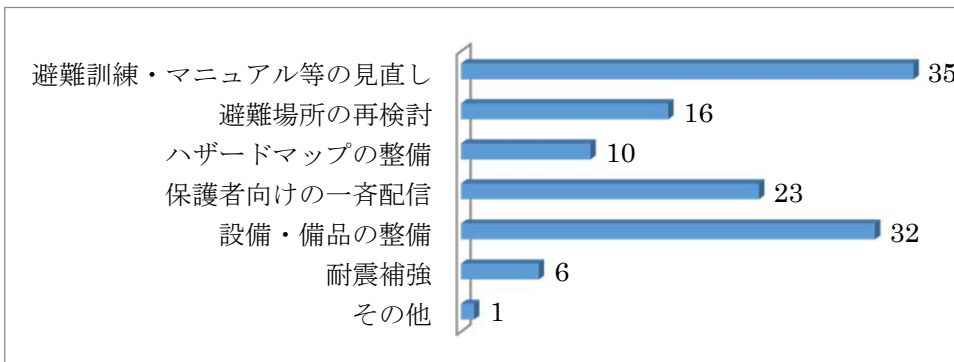
良かった 50 ふつう 1 よくなかった 0



→特に「良かった」ものは何ですか（複数回答可）



2、東日本大震災以降、各施設で取り組んでいるまたは強化した防災対策はありますか（複数回答可）



3、今回の研修についての感想や次回以降、実施を希望する研修をお聞かせ下さい

- ・・・感想、☆・・・提案
- 今まで以上の知識が得られる事が出来ました。今後さらに細かく知識を得ていざという時に備えたいと思います。
- 考えているのと実際に体験するのでは、防災に対する考えは大きく変わります。備えは物品だけでなく心構えもとても大事だと実感、家庭の方でもしっかり見直して行きたい。

- 午後の眠い時間でしたが興味深く体験できました。危機管理は大事ですね
 - 貴重な体験ありがとうございました。園の職員にこの体験を出来る限り伝え普及して行きたいと思
います。
 - 普段できない体験できたことがとても勉強になりました。日頃の訓練の見直しのきっかけになりま
した。
 - 良い体験ができました。風水、地震の訓練はわかっているけど怖かったので実際に起きたらとおもう
とぞっとしました。それに備えて対応を考えて行きたいです。
 - 想像や想定していることと、実際に体験する事の中での意識が変わったように感じた。貴重な
体験であった。
 - 知っている内容もあったが、知らないこともあり補足情報を多く教えて頂けて良かった。
 - 煙の体験は園でもしていますが煙のビルの中を避難するような本格的な経験は初めてだったので
とても良かったです。勉強になりました。
 - 紙ベースの説明があると周知資料として役立てたかと思えます。こわい思いをするくらいいい経験
でした。
 - どれも初めて体験する物ばかりで大変貴重な時間でした。特に煙の体験は怖かったです。子ども達
にもしっかり伝えていきます。
 - 地震の体験では東日本大震災を思い出しました。忘れかけてた感覚がよみがえってきたので再度忘
れずにいたいと思えます。
 - 体験型でとても楽しんで学ぶことができました。もう少し時間をとりゆっくり聞きたかった。
 - 普段体験できない事なのでとてもためになりました。園での避難訓練も少し見直しが必要であると
感じた。応急救護では小児の場合も実体験してみたかったです。
 - 今回体験したことで災害の怖さについて改めて感じ災害のマニュアル、備品備蓄の見直しをしたい
と思いました。
 - 実際に体験する事で意識が強まりました。職員だけでなく子ども達にも日頃から知識を伝えて行く
大切さを感じました。
 - 消火器15秒と聞いて思ったより短く2次災害も考えた方が良くと思いました。
 - 子どもも実際に見れるよう移動車などに来てもらうのも良いと思いました。
 - いつ何がおきても落ち着いて行動できるよう日頃から意識してすごして行きたいと感じました。
 - 質問できる時間があると良かった。
 - 色々な体験を経験する事が出来て良かった。地震が起きた場合火の元より命を守ることが優先とい
う事が印象的でした。
- ☆ 各災害についてもっと深く掘り下げた研修を受けたい。特に地震 子どもに避難訓練以外で災害時
の行動等を伝えて行けばよいかの研修もあるといいです。
- ☆ 不審者に対する対応などの研修があればと思います。2票

平成30年度地域代表者会議企画書

H30. 12.18

全国私立保育園連盟関東ブロック
子どもの育ちを支える運動研修会
千葉大会 実行委員長 飯田秀正

要綱

1. 目的

「子どもの育ちを支える運動」は、社会の変化、現代社会の家族の姿など、様々な視点から子どもの最善の利益を保障するために掲げた運動テーマです。

前年度まで「子どもの心の育ちを支えること」を重点にシンポジウムを開催していましたが、今年度からは「保育者から保護者に向けて『子どもの育ちを支える』ことをいかに発信していくか」を焦点に運動を推進しています。

全私保連の運動の主体は、会員一人ひとりです。一人でも多くの会員の皆さまが「子どもの育ち」「親が育つこと」「子どもの育ちを支えること」に積極的に取り組み、「すべての人が子どもの育ちを支える社会」の実現に向け、本研修会を開催いたします。

2. 主催 全国私立保育園連盟・関東ブロック(開催担当:千葉県民間保育振興会)

3. 開催日時・場所

【日 時】平成31年2月7日(木) 13:00~16:30

【場 所】成田市文化芸術センター スカイトウンホール

(所在地)千葉県成田市花崎町 828-11 スカイトウン成田3F

(電話番号)0476-20-1133

4. 対 象 全私保連関東ブロック内の保育関係者 等

5. 定 員 140名

6. 参加費 1,000円 ※当日、お支払下さい。

7. 申込み

所属する組織事務局に1月17日(木)までにお申込みください。

組織事務局は参加者を取りまとめ、1月24日(木)までに千葉県民間保育振興会宛にお申込みください。

8. 内 容

時 間	内 容
12:30～13:00	受付開始
13:00～13:15	開催挨拶 運動趣旨説明
13:15～14:30	講 演 『保護者とともに子どもの心を育むために！ ～保育が見えれば保護者も変わる～』 講 師 玉川大学 大豆生田 啓友 先生
14:15～14:30	休 憩
14:30～15:00	ワークショップ ドキュメンテーション・ポートフォリオ作成
15:00～15:15	休 憩
15:15～16:30	発表・全体総括 閉 会

ワークショップについて

持参いただいた写真で、ドキュメンテーションやポートフォリオなど、園で活用できる「発信」の手法を学びます。作成時間は30分以内が目安です。

※ドキュメンテーション

園全体の活動を保護者や地域社会に向けて可視化する取り組み。メモや写真等の「記録」を、パネル等にして誰にでも見えるように掲示すること。

※ポートフォリオ

子どもの作品や、その過程・情報がわかる資料や写真等をファイルに入れて保存する方法。自由に閲覧可能としたり、保護者に貸し出したりする園もある。

当日の持ち物について

①写真5～6枚

遊びを通して、子どもが豊かな経験をしていると思われる場面のもの。あらかじめストーリー等を考えてあると作りやすく、効率的です。

②カラーマジック数本（太さがいくつかあると良い。）

③はさみ

④のり

9. タイムスケジュール

- 11:00 スタッフ集合、会場設営
- 11:30 昼食、受付準備
- 12:30 受付開始
- 13:00 開催挨拶(**運動委員長、高橋克文会長**)
- 13:15 研修(14:15休憩、14:30研修再開、15:00休憩、15:15発表総括、
飯田秀正実行委員長締め挨拶)
- 16:30 終了解散、会場撤収
- 17:30 スタッフ解散

10. 役割分担

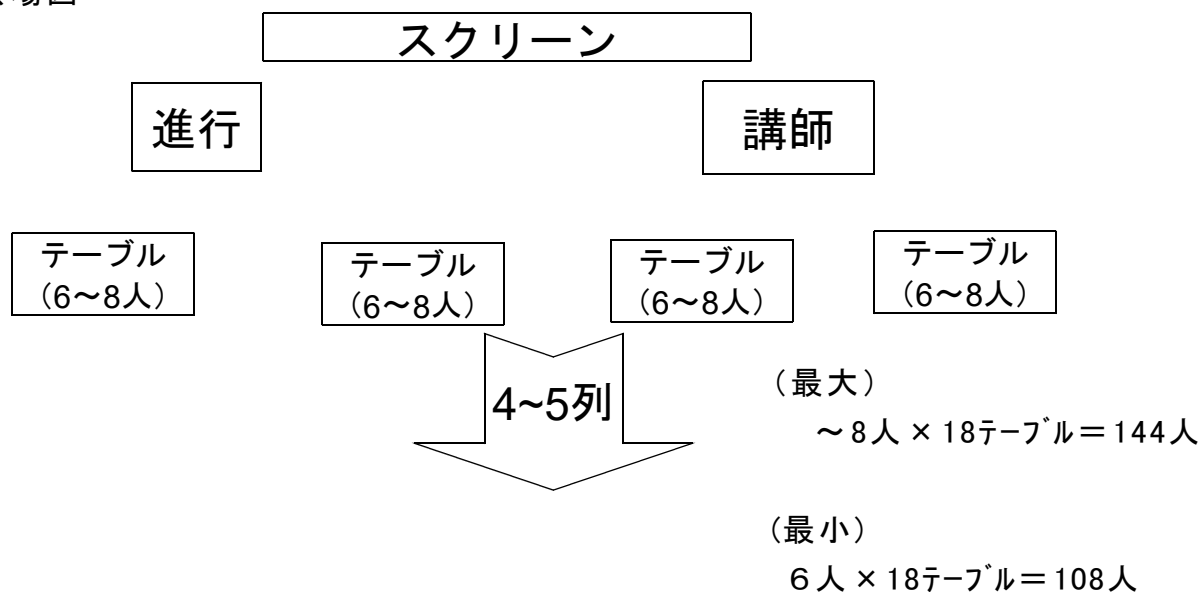
- 進行(2名…理事1, 地域1) ○受付(4名…理事1、地域3) ○写真(1名…理事)
- 記録(2名…地域2) ○会場設営(6名…理事2, 地域4)

11. 収 支

(収入)	(金額)		(支出)	(金額)	
・参加費	140,000	1千円×140人	・会場費	200,000	備品使用料込
・全私保補助	150,000		・講師料	100,000	交通費込み
・広告費	100,000		・印刷費	100,000	案内、資料等
・関プロ補助	120,000		・懇親会費	210,000	7千円×30人
・懇親会参加	150,000	5千円×30人	・雑費	80,000	研修材料、他
・振興会補助	60,000		・予備費	30,000	
合 計	720,000		合 計	720,000	

※案内保育通信同封、新報社 円

12. 会場図



13. 持ち物、備品

- ・プロジェクター、スクリーン(会場)
- ・パソコン(講師本人※予備を実行委で用意)
- ・マイク(2本)、音響(会場)
- ・ワークシート、資料(実行委)
- ・カラーペン(20セット)、のり、はさみ(予備20)(実行委)

14. 準備等日程

- 5月 講師日程、会場確保
- 6月 企画案作成
- 7月 全私保連企画内容確認
- 10月 案内発送(保育通信同封11月初旬締め切り)
- 1月 申し込み集計、当日資料作成
- 2月 開 催
- 3月 報告書作成、提出

15. 動 員

県外10名×6都県+県内80名(都市部10名×4市+郡部10名×4地域)
(市川、船橋、松戸、流山、印旛、北総、海匝+山武、房総×10名)

16. その他、確認事項

(当日挨拶)

関プロ長(×)、運動委員長、克文会長、飯田実行委員長(締め)

